

保証のしるべ

2017年(平成29年)

vol. **3**

No.655



北海道信用保証協会

<http://www.cgc-hokkaido.or.jp>

北海道標 札幌

黄色く染まったポプラ。北大の道。

学生はもとより、市民にも愛される学び舎、北海道大学。
校舎に続く道は秋ともなれば、心にしみる黄色に染まります。

目次

- ◆随想／「私の原点」
北海道信用金庫 札幌支店 支店長 五十嵐 秀樹 2～3
- ◆平成29年度 上期までの事業概況 4～5
- ◆中小企業庁からのお知らせ
平成30年4月から新しい信用保証制度がスタートします 6
- ◆「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく
保証料割引の取扱終了について 7
- ◆経営安定関連(セーフティネット)保証5号の指定業種について 7
- ◆北海道信用保証協会・全国健康保険協会北海道支部
「業務連携に関する協定書」締結・
「健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)」の創設について 8
- ◆北海道信用保証協会・独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部
「業務連携・協力に関する覚書」調印について 9
- ◆北海道信用保証協会・日本政策金融公庫(北海道内9支店)
「業務連携・協力に関する覚書」締結について 9
- ◆北海道中小企業支援ネットワーク第12回会議を開催しました 10
- ◆中小企業再生支援全国本部から感謝状をいただきました 10
- ◆事業性評価に係るセミナーを開催しました 10
- ◆宮島学園北海道製菓専門学校で創業セミナーを開催しました 11
- ◆創業情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL」
VOL.012【中標津編】の発行および
動画コンテンツ「オーエンチャンネル」VOL.8の配信開始について 11
- ◆創業者向けセミナーを開催します! 12
- ◆定例相談をご利用ください 13
- ◆『夜間経営相談窓口』のご案内 13
- ◆中小企業等経営・金融相談窓口の設置について 14
- ◆「ビジネスEXP0第31回北海道 技術・ビジネス交流会」に出展しました 14
- ◆信用保証利用企業動向調査・統計資料 15～

「私の原点」

北海信用金庫 札幌支店 支店長 五十嵐 秀樹



1. 金庫の生い立ち

当金庫は大正15年3月有限責任余市信用組合として設立され、昭和24年7月後志信用組合に名称変更、昭和26年10月には信用金庫法に基づき後志信用金庫に改組、昭和39年8月に北海信用金庫に名称変更致しました。

当札幌支店は昭和42年10月、南1条西6丁目2番地にて開設、昭和46年8月現地に新築移転し、今年開設50周年の節目の年に当たります。

これまで当金庫は平成3年以降、5金庫と合併、営業エリアが随時拡大し、現在は4市、14町、3村に店舗を構えておりますが、当金庫が生まれ育った地元は後志であり、私も初赴任から15年、管内4町に配属され、多くのお客様に育てて頂きました。その中でも特に思い出として残っており、金庫人生の原点でもある初赴任地、黒松内町でのエピソードにつき紹介させていただきます。



有限責任 余市信用組合



後志信用金庫 本店

2. 赴任挨拶

私は平成元年に入庫し、初赴任地は後志管内の黒松内町でした。札幌市と函館市のほぼ中間に位置し、国の天然記念物「自生北限の歌オブナ林」が町のシンボルであり、毎年7月に開催される「ビーフ天国まるっと黒松内」については地元産の牛肉が安価で味わえるイベントとして、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。



北海信用金庫 本店

私は正直なところ、入庫して辞令を手にするまで、「黒松内町」が何処にあるのか、どんな町なのかを全く知らず、赴任前の挨拶のため地図を片手に車のハンドルを握りました。

札幌から小樽経由で日本海側を南下、寿都町の案内板(今はカントリーサインと言うのでしょうか)を過ぎ黒松内町の案内板を見た途端、緊張感は最大級となり、左折方向には見向きもせず直進すると、町の中に北海信用金庫を発見し、意気揚々と店舗の中に入りました。

菓子折りを差し出し、挨拶を済ませたまではシミュレーション通りだったのですが、なんと寿都町と黒松内町の境界は「飛び地」となっており、初挨拶(?)をしたのは隣の寿都支店。この時の職員の方々の笑顔は今も忘れられません。尚、寿都支店にはこの日から3年後赴任する事となりました。

ESSAY 随想

3. イベント参加

そんなスタートで始まった黒松内支店勤務ですが、数多くの仲間がで、多くのイベントに参加させて頂きました。

先ほど紹介させて頂いた「ビーフ天国まるっと黒松内」については、初回から参加させて頂き、当時は名称も「黒松内ビーフ天国」であったと記憶しております。

連日、前夜祭に行われる「黒松内音頭のパレード」のため、練習に明け暮れていたある日の深夜(午前2時頃と記憶しています)、突然インターホンが鳴り、ドアを開けると役場のNくんから突然のお誘い。パジャマのまま役場の広報車に乗せられ、隣を見ると郵便局のHくん、運転席では役場のS係長がニコニコ笑っています。

そのまま、街の入り口付近まで移動し、なんとこれから街中を町営球場まで黒松内音頭を踊って時間を計るとの事、丑三つ時に広報車の先導で横一列の3名が3km弱のパレード(?)を行うという異様な光景が終了したのは朝4時。とにかく翌日の出勤時は睡魔との戦いでしたが、この時点では、営業中に眠気が覚める出来事が多く起こることを、全く知る由もありませんでした。

4. 翌日の出来事

涉外係として勤務していた私は、睡魔と戦いながら、午前9時には金庫を後にし、集金、満期管理と予定通りの営業活動を行ない数軒の訪問が終了。商店街のある個人宅を訪問すると、奥様から「夜中に黒松内音頭が聞こえてきたけど、聞こえなかった?」と言葉に詰まる問い掛けがあり、さらに次の訪問先では、音楽の他、広報車の後ろで踊っていた人がいるとの目撃談まで話される始末。若かった事もあり「私です」とも言い出せず、「寝ていたので気づきませんでした」と言うのが精一杯だった事を覚えています。

尚、この後の訪問先でも同じような話が続き、あるお宅では旦那さんに寝ぼけていただけたらと言われ、夫婦喧嘩になったとの話題が出るなど、数日の間、都市伝説の様に町内で語られた出来事でした。



ビーフ天国まるっと黒松内



5. 学んだもの

黒松内町での勤務は3年間でしたが、そのほか、黒松内町、社会福祉施設、商工会等の主催イベントに数多くスタッフとして参加させて頂きました。

当初はイベント手伝いの依頼の多さに正直「なぜ」と思いましたが、「どうせ参加するなら、まず自分が楽しもう」と考えを切り替えてからは、多業種の方々から、「信金さん」と声を掛けられる事が増え、自然に地元の方々との一体感を身につけることができた町、それが黒松内町であり、私の信用金庫としての原点となりました。

尚、イベントスタッフの中でも、夕食を共にしていた仲間とは「K塾」として現在も4年に1度「1泊2日の同窓会」を開催するなど約30年に亘る交流が続いております。

6. おわりに

当金庫は平成30年1月、札幌信用金庫、小樽信用金庫と合併し「北海道信用金庫」として新たなスタートを致します。

今後も、原点を忘れず、新金庫のビジョンである「我々の金融機関・アワーズしんきんバンク」と親しまれる金融機関を目指して参ります。

平成29年度 上期までの事業概況

1. 保証承諾

平成29年度上期(4月～9月)までの保証承諾は14,928件、1,757億円となり、一部の保証制度では活発な動きが見られましたが、前年同月と比較して件数で223件増加し、金額では19億円減少しました。

保証承諾

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
24年度	34,987	4,013	103.8
25年度	33,451	3,988	99.4
26年度	32,203	3,984	99.9
27年度	31,540	3,941	98.9
28年度	29,720	3,524	89.4
29年度上期	14,928	1,757	98.9

2. 保証債務残高

平成29年度9月末の保証債務残高は89,976件、7,483億円となり、前年同月と比較して件数で2,344件、金額では296億円減少しました。

保証債務残高

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
24年度	102,379	8,989	93.8
25年度	98,996	8,576	95.4
26年度	96,669	8,322	97.0
27年度	93,903	8,004	96.2
28年度	90,539	7,571	95.1
29年度上期	89,976	7,483	96.2

3. 代位弁済

平成29年度上期(4月～9月)までの代位弁済は592件、39億円となり、前年同月と比較して件数で163件、金額では17億円減少しました。

代位弁済

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
24年度	2,865	229	81.5
25年度	2,283	182	79.7
26年度	1,745	138	75.8
27年度	1,436	106	76.6
28年度	1,338	95	89.7
29年度上期	592	39	69.1

4. 特別保証制度の取扱状況

(1) 特定社債保証

平成29年度上期(4月～9月)までの「特定社債保証」の保証承諾は190件、81億円となりました。

特定社債保証

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
26年度	389	161	125.2
27年度	350	143	88.8
28年度	327	128	89.9
29年度上期	190	81	117.7

(2) 流動資産担保融資保証

平成29年度上期(4月～9月)までの「流動資産担保融資保証」の保証承諾は37件、17億円となりました。

流動資産担保融資保証

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
26年度	100	43	106.9
27年度	95	40	92.6
28年度	91	39	96.3
29年度上期	37	17	87.1

(3)借換保証

平成29年度上期(4月～9月)までの「借換保証」の保証承諾は3,486件、487億円となりました。

借換保証

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
26年度	7,130	995	89.0
27年度	7,381	1,047	105.2
28年度	7,153	1,006	96.1
29年度上期	3,486	487	93.1

(4)小口零細企業保証

平成29年度上期(4月～9月)までの「小口零細企業保証」の保証承諾は2,500件、93億円となりました。

小口零細企業保証

年度	件数	金額(億円)	前年比(%)
26年度	4,766	178	98.1
27年度	4,837	183	102.4
28年度	4,932	190	104.1
29年度上期	2,500	93	92.8

5. 返済緩和を伴う保証条件変更

平成29年度上期(4月～9月)までの「返済緩和を伴う保証条件変更」は2,790件変更保証金額274億円となり前年同月と比較して件数で253件、金額では30億円減少しました。

主要業務計数

平成29年4月～9月

(単位:百万円、%)

	平成29年度		平成28年度		前年同期比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保証承諾累計	14,928	175,661	14,705	177,558	101.5%	98.9%
保証債務残高	89,976	748,258	92,320	777,810	97.5%	96.2%
代位弁済累計	592	3,912	755	5,658	78.4%	69.1%

全国 平成29年度上期 事業概況

全国の信用保証協会の事業概況について、参考までにお知らせします。

平成29年9月30日現在

(単位:百万円、%)

	平成29年度		平成28年度		前年同期比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保証承諾累計	315,943	3,983,030	332,988	4,304,069	94.9%	92.5%
保証債務残高	2,545,468	22,919,403	2,702,767	24,727,696	94.2%	92.7%
代位弁済累計	17,912	173,917	20,727	203,887	86.4%	85.3%

平成30年4月から新しい信用保証制度がスタートします



ライフステージに応じてきめ細かくご支援します！

-  創業者の皆様が手元資金なしで保証割合100%で受けられる融資の限度額を2倍に拡充します(1000万円→2000万円)。
-  小規模事業者の皆様が保証割合100%で受けられる融資の限度額を大幅に拡充します(1250万円→2000万円)。
-  事業承継を受けた経営者の方が、株式の取得等のために個人でも活用できる保証制度を創設します。

全国規模の危機時に迅速に対応します！

-  リーマンショックや東日本大震災のような全国規模の危機時に、通常の一般保証とは「別枠」で、迅速に保証割合100%の融資を受けられる制度を創設します。

過度に信用保証に依存することなく、一層の経営改善や生産性向上を進めていくための仕組みを整備します！

- 信用保証のない「プロパー融資」と信用保証付き融資を経営の実態に応じて適切に組み合わせ、信用保証協会と金融機関で柔軟な「リスク分担」を進めます。
- 業績の悪化している業種を対象とした「セーフティネット保証5号」の保証割合を、100%から80%に変更します。(「別枠」は維持します。)

【お問い合わせ先】

お近くの信用保証協会または金融機関にお問い合わせください。
なお、各地の信用保証協会につきましては、下記URLからもご確認いただけます。
<http://www.zenshinhoren.or.jp/others/nearest.html>

一般社団法人全国信用保証協会連合会 TEL:03-6823-1200(平日9:00~12:00,13:00~17:15) FAX:03-3518-0390
中小企業庁 事業環境部 金融課 TEL:03-3501-2876(平日9:30~12:00,13:00~18:15) FAX:03-3501-6861

「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく 保証料割引の取扱終了について

全国統一で実施しておりました「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく保証料割引は、平成29年3月末をもって取扱いが終了となりましたが、当協会では取扱終了に伴う周知期間等を考慮し、平成30年3月30日まで独自に取扱期間を延長しております。

改めてのお知らせとなりますが、「中小企業の会計に関する基本要領」による保証料割引は、**平成30年3月30日までの保証申込受付分をもって取扱終了**とさせていただきますので、ご留意願います。

【お問い合わせ先】

北海道信用保証協会 業務部業務課(谷口)
TEL 011-241-2234

経営安定関連(セーフティネット)保証5号の指定業種について

平成29年度第3四半期の経営安定関連(セーフティネット)保証5号(中小企業信用保険法に基づく認定)は、細分類161業種が指定されますのでお知らせします。

指定期間
平成29年10月1日から平成29年12月31日まで

※指定業種の詳細につきましては、中小企業庁のホームページをご参照ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp>



北海道信用保証協会・全国健康保険協会北海道支部 「業務連携に関する協定書」締結・ 「健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)」の創設について

北海道信用保証協会と全国健康保険協会(以下、協会けんぽ)北海道支部は、平成29年9月25日付で「業務連携に関する協定書」(以下、協定)の締結に至りました。

今回の協定は、北海道信用保証協会と協会けんぽ北海道支部が相互に連携・協力し、道内企業が従業員の健康増進に積極的に取り組むためのサポートを行い、道内労働者の健康的な生活の実現と道内企業の健全な経営に資することを目的としています。

連携協力の内容

- 協会けんぽ北海道支部は、従業員の健康増進に積極的な道内企業を認定する。
(「健康事業所宣言(※)」企業を認定)

(※)「健康事業所宣言」とは、事業主が3つの健康づくりメニューについて、協会けんぽ北海道支部に取組を宣言(エントリー)し、協会けんぽ北海道支部が認定する仕組みです。

① 従業員の生活習慣改善を支援 ② 検査・治療のための環境整備 ③ 社内での健康づくりの推進

- 北海道信用保証協会は、認定を受けた道内企業から信用保証の申込みがあった場合は、金融機関による融資金の債務の保証に際し申し受ける信用保証料の優遇を行う。(下記「健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)」を創設)

健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)の創設

北海道信用保証協会は平成29年10月2日(月)より、協会けんぽ北海道支部が認定する「健康事業所宣言(※)」企業向けに「健康宣言企業応援保証制度」(愛称:すこやか北海道)を創設し、取扱を開始しました。

健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)は、従業員等の健康管理を経営的視点で考え、健康経営に積極的に取り組む中小企業・小規模事業者を応援し、企業の健全な経営に資することを目的とした、当協会独自の保証制度です。

制度の概要

対 象 者	協会けんぽ北海道支部から「健康事業所宣言(※)」の認定を受けた中小企業・小規模事業者
保証限度額	2億8,000万円(一般普通保証2億円以内、一般無担保保証8,000万円以内による取扱)
保 証 期 間	一括返済:1年以内 分割返済:10年以内(据置期間1年以内)
信用保証料率	基準料率から10%割引

北海道信用保証協会・独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部 「業務連携・協力に関する覚書」調印について

北海道信用保証協会と独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部とは、平成29年8月30日に、「業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。

この覚書は、両機関の持つ機能や情報および人材等の強みを活かし、相互に協力して中小企業・小規模事業者に対する経営支援等を行い、もって中小企業・小規模事業者の経営力の強化を図ることを目的としています。

この覚書に基づき、両機関はそれぞれに実施している経営支援施策等に関する事業の情報交換を行うほか、相互に連携して中小企業・小規模事業者を支援する体制を強化していきます。

業務連携・協力事項の内容（覚書本文より抜粋）

- (1) 中小企業・小規模事業者への情報提供
- (2) 中小企業・小規模事業者の支援に関する情報交換
- (3) 中小企業・小規模事業者向けセミナー、職員向け研修会の開催
- (4) その他中小企業・小規模事業者への支援に寄与する事項

具体的な事業については、今後さらに情報交換を行い、協議することとなりますが、連携の第一弾として平成29年9月8日（金）に当協会職員のスキルアップのため、独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部より派遣された専門家による研修会を実施しました。



(左) 独立行政法人中小企業基盤整備機構
北海道本部 本部長 戸田 直隆 様
(右) 北海道信用保証協会 会長 高原 陽二

北海道信用保証協会・日本政策金融公庫（北海道内9支店） 「業務連携・協力に関する覚書」締結について

北海道信用保証協会と日本政策金融公庫北海道内9支店（札幌、札幌北、函館、小樽、旭川、室蘭、釧路、帯広、および北見支店）（略称：日本公庫）は、平成29年9月14日に、「業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。

この覚書は、創業支援、経営支援、ソーシャルビジネス支援、事業再生支援、事業承継支援、海外展開支援、農商工連携支援等、北海道の中小企業・小規模事業者および農林水産事業者の振興に資するため、資金供給、信用保証および情報提供等の各分野に係る連携を円滑に行い、相互に協力し、地域経済の活性化の促進を図ることを目的としています。

今後、北海道信用保証協会と日本公庫は連携窓口を設置し、連携して次の事項を行います。

- (1) 中小企業・小規模事業者等への情報提供
- (2) 業務連携に係る具体的方策に関する協議
- (3) 地域内における経済情報、企業動向に関する情報交換
- (4) その他中小企業・小規模事業者等の支援に寄与する事項

この覚書に基づき、両者は道内地域内において、地域の経済動向や企業動向等について情報を共有し、経営支援等の様々な施策に反映します。

また、道内地域において、双方のネットワークを活用し民間金融機関、商工団体、自治体等との更なる関係強化を図ります。



(右) 株式会社日本政策金融公庫
札幌支店長 大本 浩一郎 様
(左) 北海道信用保証協会 会長
高原 陽二

北海道中小企業支援ネットワーク第12回会議を開催しました

平成29年11月10日(金)、旭川グランドホテルにおいて、同22日(水)に、ホテル日航ノースランド帯広において、北海道中小企業支援ネットワーク第12回会議を開催しました。

会議では、各構成機関が実施している取組内容の説明がなされ、当協会も経営改善支援事業など各種支援の取組について説明いたしました。

また、各構成機関の懇親を深めるために行った全体会議後の情報交換会にも多数のご参加をいただきました。

当協会は、北海道中小企業支援ネットワークの事務局として、ネットワーク活動のより一層の充実を図り、中小企業者の経営改善・事業再生を促す環境を整備してまいります。



中小企業再生支援全国本部から感謝状をいただきました

平成28年度における当協会の再生支援の取組が、中小企業再生支援協議会事業に貢献したと評価され、このたび中小企業再生支援全国本部から感謝状の贈呈をいただきました。昨年度に引き続き2年連続での感謝状贈呈となりました。



(左) 中小企業再生支援全国本部
副統括プロジェクトマネージャー
町田 継道 様
(右) 北海道信用保証協会
常務理事 高橋 義典



平成28年度の取組に対して
贈呈いただいた感謝状

事業性評価に係るセミナーを開催しました

平成29年9月8日(金)に当協会職員向けの事業性評価に係るセミナーを開催しました。

講師には、「業務連携・協力に関する覚書」に基づき独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部所属の関 智英 中小企業診断士をお招きし、「事業性評価におけるSWOT思考と分析の進め方」をテーマにご講義いただきました。



宮島学園北海道製菓専門学校で創業セミナーを開催しました

平成29年10月14日(土)に宮島学園北海道製菓専門学校(札幌市南区川沿1条1丁目)において製菓衛生師を目指す学生を対象に創業セミナーを開催しました。

創業に関する当協会の金融支援メニューや事業計画書の作り方などの講義内容で、15名の方々に参加いただきました。



創業情報誌『START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL』VOL.012【中標津編】の発行および動画コンテンツ「オーエンチャンネル」VOL.8の配信開始について

北海道信用保証協会では、この度、創業に関する情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL Vol.012【中標津編】」を発行しました。

今号は、讃岐うどん専門店「むらかみうどん」(標津郡中標津町東2条北1丁目1番地11)を運営する村上 雄弥 様の特集です。

讃岐うどんの本場である香川県での修行を経て、中標津町で初めての讃岐うどん専門店を開業されました。若い女性も入りやすいお洒落で明るい店内でバラエティに富んだうどんを提供する「むらかみうどん」代表の 村上 雄弥 様から、創業の動機や経緯、創業時の苦労・悩み・解決方法、経営において心がけていること、さらには創業を夢見ている方へのアドバイスメッセージを語っていただきました。

また、同時に北海道で活躍されている創業者をご紹介します動画コンテンツ「オーエンチャンネルVOL.8」を配信しました。

村上 雄弥 様の創業物語は、動画でも観ることができますので、ぜひご覧ください。

(動画共有サイト「YouTube」で「オーエンチャンネル」と検索ください)

本情報誌および動画は、当協会が創業支援として取組む、地域における創業がしやすい環境づくりの一環として発信するものです。



創業者向けセミナーを開催します!

北海道信用保証協会では、これから創業を考えている方、創業後5年未満の方を対象に飲食業、小売業についての創業者向けセミナーを開催します。

創業に必要な知識を習得できるほか、先輩経営者のトークセッションも予定しており、参加費は無料です。

また、両セミナーとも終了後に参加者同士の名刺交換会と、当協会職員による無料相談会を行います。無料相談会では、創業に関する不安や課題の解消、創業計画書の作成、金融調達などのお手伝いをいたします。

参加者の募集については、当協会のホームページおよびフェイスブックページ等で改めてお知らせいたします。

セミナー概要

1. 飲食業創業支援セミナー

- (1)日 時 平成30年2月13日(火)13:30 ~ 16:30
- (2)対象者 これから創業を考えている方、創業後5年未満の方で
飲食業経営に興味のある方
- (3)内 容 ①講演「これだけは押さえておきたい
飲食業経営のポイント」
講師 関 智英 中小企業診断士
- ②トークセッション「先輩経営者の話」
先輩経営者 月と太陽BREWING 代表 森谷 祐至 氏
コーディネーター 株式会社Mammy Pro
代表取締役 阿部 夕子 氏



中小企業診断士
関 智英 氏



月と太陽BREWING
代表 森谷 祐至 氏

2. 小売業創業支援セミナー

- (1)日 時 平成30年2月19日(月)13:30~16:30
- (2)対象者 これから創業を考えている方、創業後5年未満の方で
小売業経営に興味がある方
- (3)内 容 ①講演「魅せる色!購買意欲を高めるカラーテクニック」
講師 外崎 由香 カラーコーディネーター
- ②トークセッション「先輩経営者の話」
先輩経営者 Tender Heart 代表 明田 紀子 氏
コーディネーター 株式会社Mammy Pro
代表取締役 阿部 夕子 氏



株式会社Mammy Pro
代表取締役 阿部 夕子 氏



カラーコーディネーター
外崎 由香 氏



Tender Heart
代表 明田 紀子 氏

定 員 各30名(先着順)

参加費 無料

会 場 ACU-A 中研修室1605
(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階)

〈お問い合わせ先〉

業務部 企業支援課(担当:平川・安部)

TEL:011-241-5605 FAX:011-221-1089

MAIL:shienka@cgc-hokkaido.or.jp

定例相談をご利用ください

当協会では中小企業経営者の皆様の経営・金融相談をお受けするため、関係機関のご協力を得て、中小企業相談窓口を下記のとおり設置しております。

当協会の中小企業診断士を相談員として派遣しておりますので、お気軽にご相談ください。

〔相談時間 10:00～16:00〕

派遣先	定例相談日	相談日
北海道中小企業総合支援センター 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル 9階	原則・毎月第1木曜日	12月 7日(木) 2月 1日(木) 3月 1日(木)
さっぽろ産業振興財団 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル 2階 札幌中小企業支援センター	原則・毎月第2木曜日	12月14日(木) 1月11日(木) 2月 8日(木)
札幌商工会議所 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル 1階 中小企業相談所	原則・毎月第3金曜日	12月22日(金) 1月19日(金) 2月16日(金)
釧路商工会議所 釧路市大町1丁目1-1 道東経済センタービル 4階	原則・毎月第2水曜日	12月13日(水) 1月10日(水) 2月14日(水)
苫小牧商工会議所 苫小牧市表町1丁目1-13 苫小牧経済センタービル	原則・毎月第1木曜日	12月 7日(木) 2月 1日(木) 3月 1日(木)
	原則・毎月第2木曜日	12月14日(木) 1月11日(木) 2月 8日(木)
函館商工会議所 函館市若松町7-15	原則・毎月第2火曜日	12月12日(火) 1月 9日(火) 2月13日(火)

『夜間経営相談窓口』のご案内

当協会では、中小企業の皆様の経営をサポートするため、特に昼間お忙しい方に向けた「夜間経営相談窓口」を開設しております。

事業を継続するうえで悩みになっている経営、財務、創業、再生などに関するアドバイスとして、当協会の中小企業診断士が無料でご相談をお受けします。ぜひお気軽にご利用ください。

なお、中小企業者の方だけではなく、これから事業を開始したいと考えている方の創業に関するご相談にもお応えします。

■開設日時 原則として毎月 第1・第3火曜日 17:10から19:40まで(平成30年1月は第2・第4火曜日)

■開設場所 北海道信用保証協会 本店1階(札幌市中央区大通西14丁目1番地)

■相談担当 当協会職員で、中小企業診断士の資格を有する者

■主な相談内容 ・創業に関するサポート ・財務分析を主体とする経営アドバイス
・経営戦略や事業計画策定のサポート ・事業再生に関するサポート
※内容によりお受けできないご相談もありますのでご了承ください。

〈お受けできない相談事例〉

・中小企業の経営に関係のないこと ・債務整理に関する相談

・信用保証に関する具体的な金融相談(こちらは当協会の相談窓口でお受けしております)

■相談料 無 料

■ご利用方法 当協会本店1階の受付窓口に直接お越しください。

ご予約は不要ですが、受付順にご相談を承りますので、ご予約をいただいた方がスムーズな対応となります。

ご予約は 011-241-5605(企業支援課)もしくは 0120-279-540(フリーダイヤル)まで

※夜間経営相談窓口にご来店される方は、駐車場のご利用ができませんので、公共交通機関をご利用ください。

中小企業等経営・金融相談窓口の設置について

信用保証協会では下記の各種特別相談窓口を開設しております。本店保証部または最寄りの支店までお気軽にご相談ください。

- 皮革等相談窓口
- 北朝鮮制裁措置に係る特別相談窓口
- 東日本大震災に関する特別相談窓口
- 経営改善・資金繰り相談窓口
- デフレ脱却等特別相談窓口
- 賃金水準上昇対策特別相談窓口
- ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁禁止関連特別相談窓口
- 平成28年熊本地震による災害に関する特別相談窓口
- 英国におけるEU残留・離脱を問う国民投票の結果の影響関連相談窓口
- 平成28年台風第10号に係る災害に関する特別相談窓口
- 平成28年8月大雨等(台風7号、9号、10号及び11号を含む)の被害に伴う特別相談窓口
- タカタ株式会社関連相談窓口

平成29年6月26日現在、12窓口設置

「ビジネスEXPO 第31回 北海道 技術・ビジネス交流会」に出展しました

平成29年11月9日(木)、10日(金)に開催された「ビジネスEXPO 第31回 北海道 技術・ビジネス交流会」に出展しました。

同イベントは、「ものづくり」に関わる企業・団体が出展する道内最大規模のビジネスイベントで、当協会のブースでは、創業支援や経営支援をはじめとして、当協会における取組について紹介させていただきました。

同イベントには、約21,000名の方が来場され、当協会のブースにも、多くの方にお越しいただきました。





北海道内

信用保証利用企業動向調査

(平成29年 7月～9月期調査)

この調査は、信用保証をご利用いただいている中小企業の皆様の景況・金融動向等を把握するために、日本政策金融公庫保険企画部が全国9都道府県(北海道、宮城県、東京都、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県)の信用保証協会と共同して、四半期毎に信用保証利用企業についてアンケート調査を行っているもので、昭和44年以来実施している調査です。

この度、平成29年7月～9月期の道内の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

【調査時点】 平成29年9月中旬

【調査対象】 1,444企業

【有効回答数】 389企業(回答率26.9%)

【調査方法】 封書によるアンケート調査

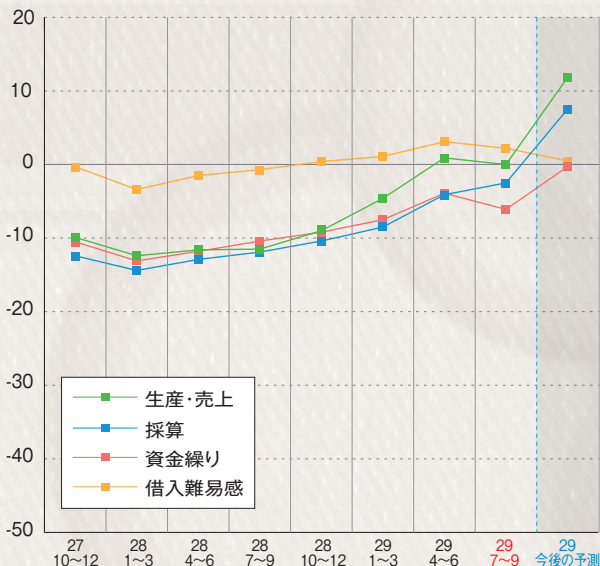
**道内の信用保証利用企業の景況感は、一時的に悪化しているが
先行きについては持ち直しの見通し。**

(全国の判断)信用保証利用企業の景況は、一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動きが続いている。

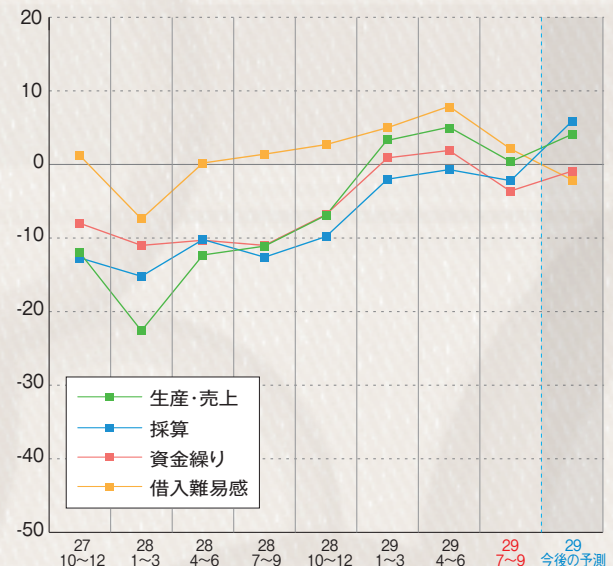
概況

総合DIの推移

全国



北海道



コメント～全国的には持ち直しが続いており、北海道では一時的に悪化しているが、先行きについては持ち直しの見通し。

今期調査(平成29年7～9月期)による景況動向指数は、全国では、採算DIが1.6ポイント改善し、生産・売上DIが0.9ポイント、資金繰りDIが2.2ポイント、借入難易感DIが0.9ポイントそれぞれ悪化した。

北海道では、生産・売上DIが4.6ポイント、採算DIが1.5ポイント、資金繰りDIが5.5ポイント、借入難易感DIが5.8ポイントとすべての指数でそれぞれ悪化した。

今後の予測では、生産・売上DI、採算DI、資金繰りDIは改善し、借入難易感DIは悪化する見通しにある。

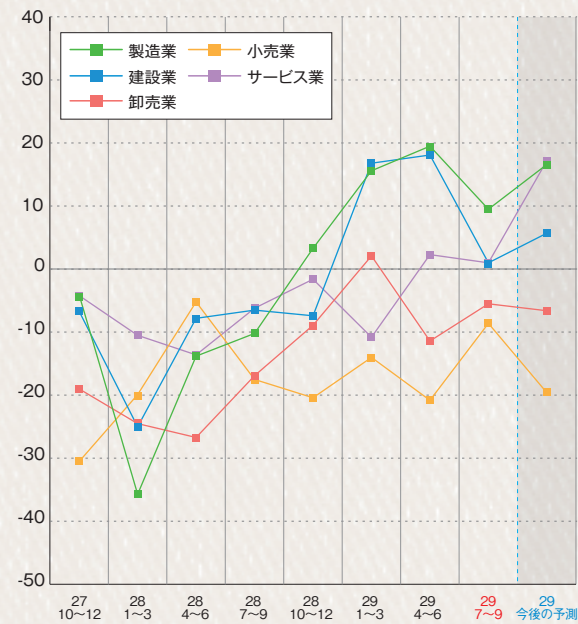
※景気動向指数DI(Diffusion Index)とは…

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

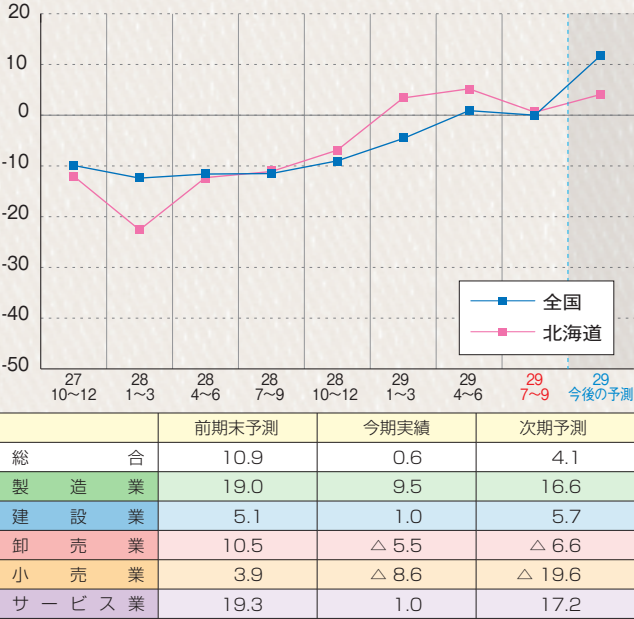
＜北海道分＞

生産・売上DI

生産・売上DI推移(業種別)



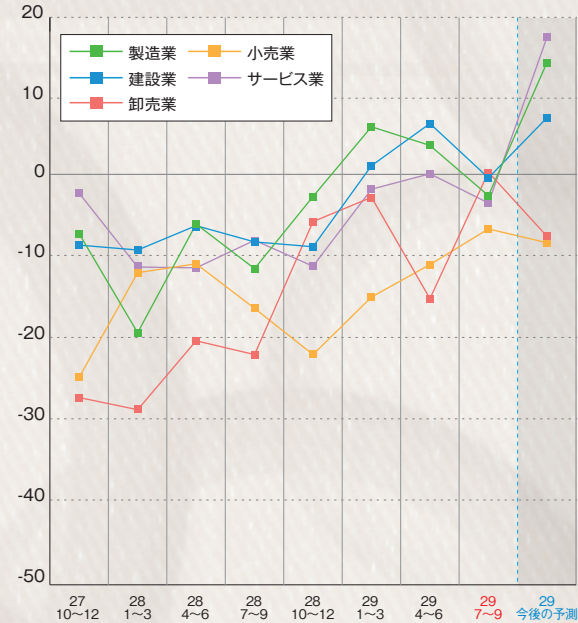
全国と北海道の生産・売上DIの総合



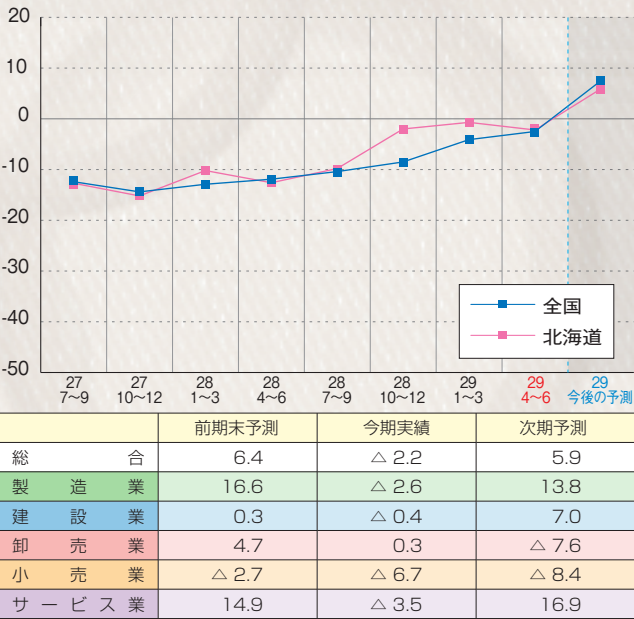
コメント～ 製造業、建設業、サービス業は悪化。
生産・売上DIでは、総合で前期比4.6ポイント悪化し、0.6となった。
業種別ではサービス業は悪化し、製造業、建設業は大幅に悪化した。一方、卸売業、小売業は改善した。
今後の予測では、製造業、建設業、サービス業で改善し、卸売業、小売業で悪化する見通しにある。

採算DI

採算DI推移(業種別)



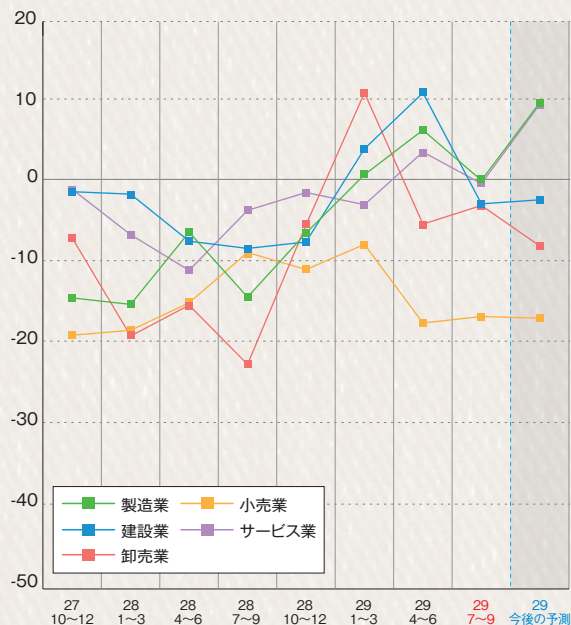
全国と北海道の採算DIの総合



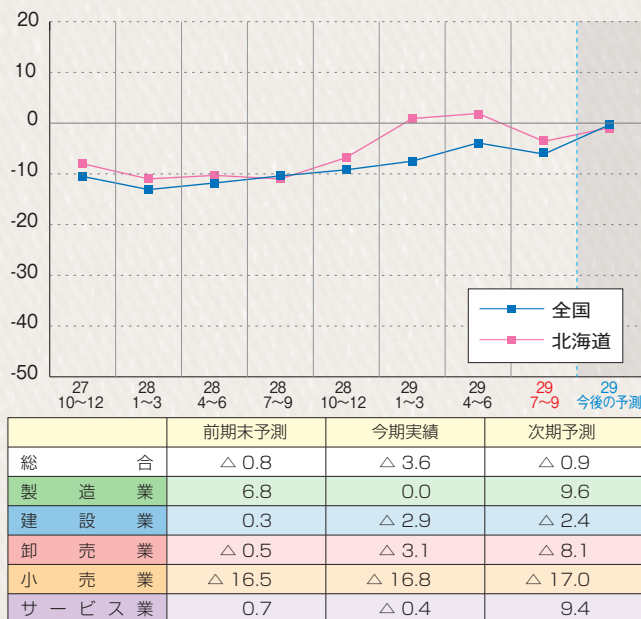
コメント～ 製造業、建設業、サービス業は悪化し、マイナス水準に転じた。
採算DIでは、総合で前期比1.5ポイント悪化し、△2.2となった。
業種別では製造業、建設業、サービス業は悪化し、これらの3業種はともにマイナス水準に転じた。一方、卸売業、小売業は改善した。
今後の予測では、製造業、建設業、サービス業で改善し、卸売業、小売業で悪化する見通しにある。

資金繰りDI

資金繰りDI推移(業種別)



全国と北海道の資金繰りDIの総合



コメント～ 製造業、建設業、サービス業は悪化し、建設業、サービス業はマイナス水準に転じた。

資金繰りDIでは、総合で前期比5.5ポイント悪化し△3.6となった。

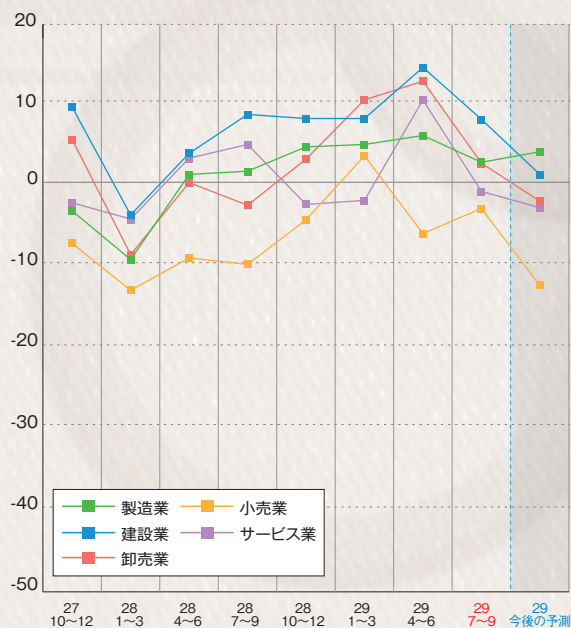
業種別では製造業、サービス業は悪化し、建設業は大幅に悪化した。建設業、サービス業はマイナス水準に転じた。

一方、卸売業、小売業は改善した。

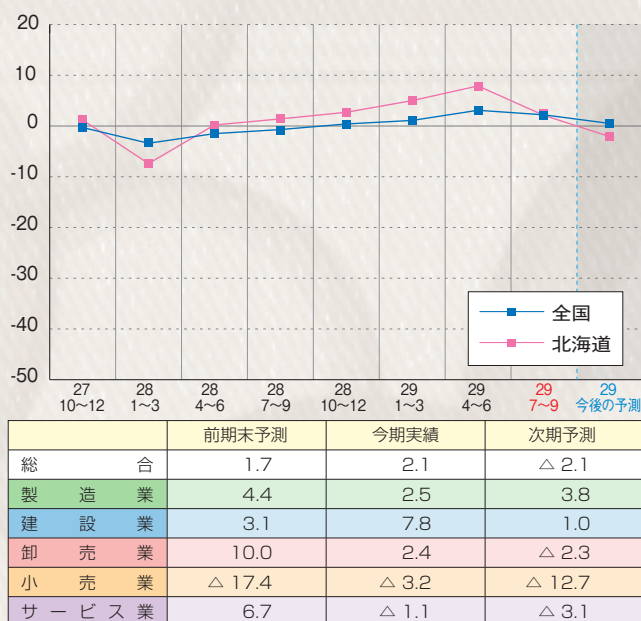
今後の予測では、製造業、建設業、サービス業で改善し、卸売業、小売業で悪化する見通しにある。

借入難易感DI

借入難易感DI推移(業種別)



全国と北海道の借入難易感DIの総合



コメント～ 小売業を除くすべての業種が悪化し、サービス業はマイナス水準に転じた。

借入難易感DIでは、総合で前期比5.8ポイント悪化し、2.1となった。

業種別では小売業を除くすべての業種が悪化し、卸売業、サービス業は大幅に悪化した。サービス業はマイナス水準に転じた。

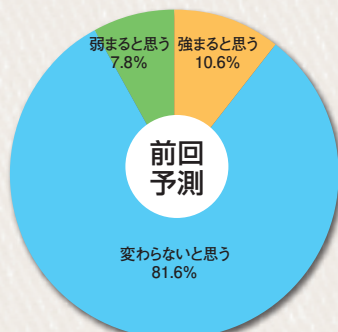
今後の予測では、製造業で改善し、製造業を除くすべての業種で悪化する見通しにある。

信用保証利用に対する金融機関の要請（次期予測）

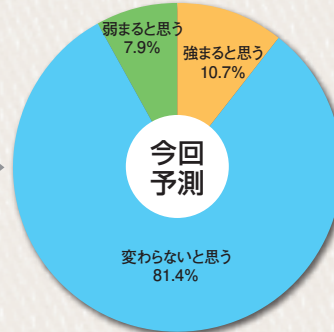
※取引金融機関からの借入にかかる保証付融資利用要請の見通しに対する予測調査

全国

29.4月～6月調査時
における次期予測

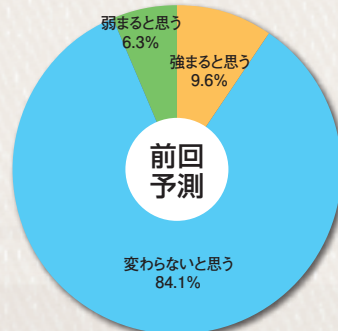


29.7月～9月調査時
における次期予測

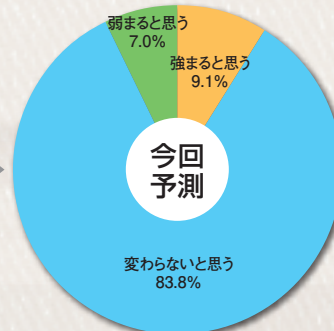


北海道

29.4月～6月調査時
における次期予測

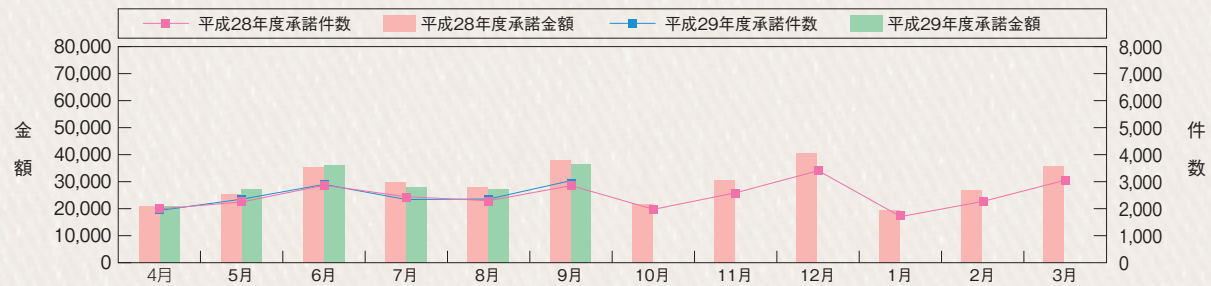


29.7月～9月調査時
における次期予測



統計資料

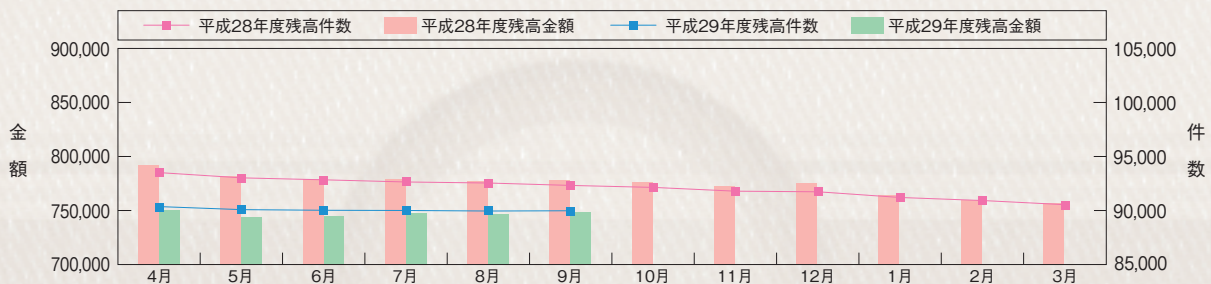
1 保証承諾実績



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	累計	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	件数	1,993	2,250	2,867	2,443	2,297	2,855	14,705	1,978	2,592	3,408	1,708	2,272	3,057
	金額	20,775	25,334	35,238	29,964	28,129	38,119	177,558	21,773	30,399	40,662	19,367	27,007	35,610
	前年比	95.7%	98.4%	79.8%	79.7%	106.1%	91.3%	89.9%	90.4%	100.4%	84.9%	87.7%	97.7%	79.7%
29年度	件数	1,935	2,354	2,899	2,339	2,360	3,041	14,928						
	金額	20,738	27,074	36,067	27,785	27,352	36,645	175,661						
	前年比	99.8%	106.9%	102.4%	92.7%	97.2%	96.1%	98.9%						

〈表中単位〉
件数: 件
金額: 百万円

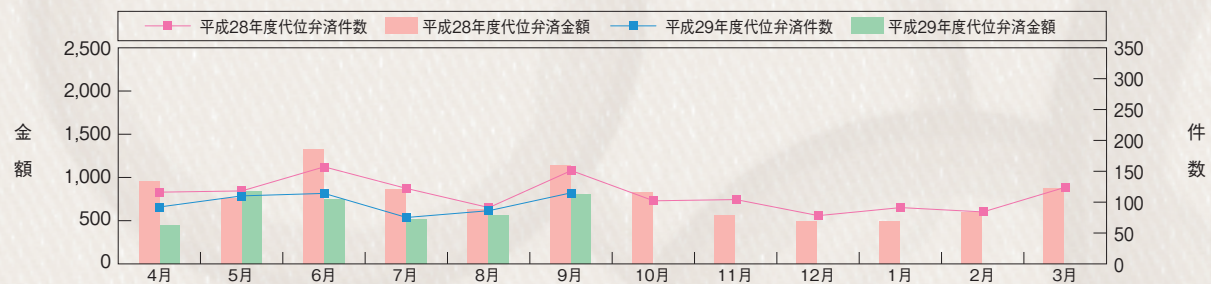
2 保証債務残高実績



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	件数	93,508	93,022	92,840	92,640	92,544	92,320	92,138	91,788	91,732	91,204	90,923	90,539
	金額	792,168	782,108	779,278	778,700	777,064	777,810	775,997	772,359	775,764	764,775	759,823	757,089
	前年比	96.4%	96.3%	95.8%	95.1%	94.9%	95.1%	95.3%	95.4%	95.1%	94.9%	94.8%	94.6%
29年度	件数	90,362	90,081	90,021	90,002	89,952	89,976						
	金額	750,032	744,259	745,079	747,281	746,426	748,258						
	前年比	94.7%	95.2%	95.6%	96.0%	96.1%	96.2%						

〈表中単位〉
件数: 件
金額: 百万円

3 代位弁済実績



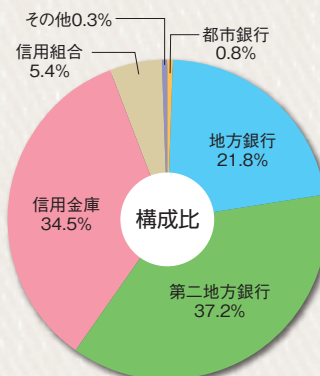
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	累計	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	件数	116	118	157	122	91	151	755	102	104	78	91	84	124
	金額	960	753	1,320	859	630	1,137	5,658	826	563	492	496	596	872
	前年比	104.6%	94.8%	121.9%	64.1%	86.7%	135.5%	99.3%	115.3%	74.8%	77.2%	71.4%	52.1%	91.6%
29年度	件数	92	110	114	75	86	115	592						
	金額	448	842	747	515	561	799	3,912						
	前年比	46.7%	111.8%	56.6%	60.0%	89.0%	70.3%	69.1%						

〈表中単位〉
件数: 件
金額: 百万円

保証承諾の構成

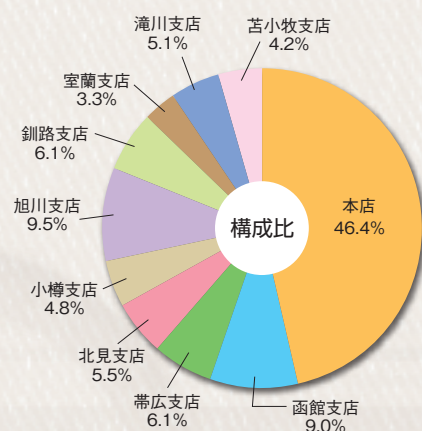
金融機関群別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
都 市 銀 行	71	1,385	0.8%	77.9%
地 方 銀 行	2,267	38,260	21.8%	95.3%
第 二 地 方 銀 行	4,113	65,319	37.2%	98.0%
信 用 金 庫	7,190	60,595	34.5%	102.2%
信 用 組 合	1,237	9,428	5.4%	104.6%
そ の 他	50	674	0.3%	98.4%
合 計	14,928	175,661	100.0%	98.9%



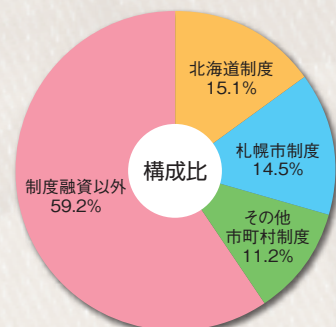
本支店別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
本 店	6,292	81,712	46.4%	104.4%
函 館 支 店	1,247	15,722	9.0%	101.1%
帯 広 支 店	1,177	10,742	6.1%	95.3%
北 見 支 店	837	9,670	5.5%	81.8%
小 樽 支 店	790	8,417	4.8%	110.4%
旭 川 支 店	1,652	16,680	9.5%	84.1%
釧 路 支 店	1,000	10,638	6.1%	100.3%
室 蘭 支 店	483	5,786	3.3%	97.6%
滝 川 支 店	823	8,998	5.1%	107.4%
苫 小 牧 支 店	627	7,297	4.2%	88.2%
合 計	14,928	175,661	100.0%	98.9%



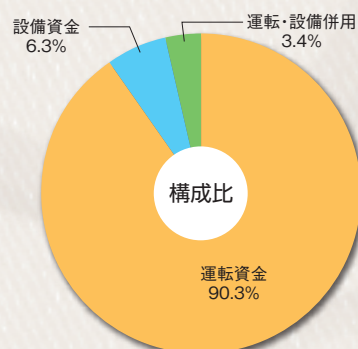
地公体融資制度別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
北 海 道 制 度	3,041	26,544	15.1%	91.1%
札 幌 市 制 度	2,424	25,441	14.5%	100.0%
そ の 他 市 町 村 制 度	2,657	19,611	11.2%	102.2%
制 度 融 資 以 外	6,806	104,065	59.2%	100.3%
合 計	14,928	175,661	100.0%	98.9%



資金使途別保証承諾(年度累計)

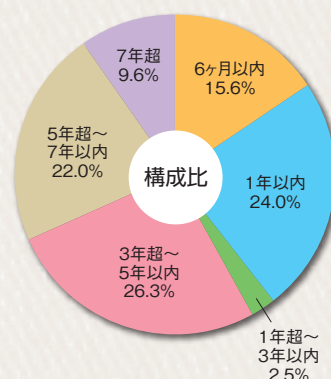
区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
運 転 資 金	12,724	158,575	90.3%	98.5%
設 備 資 金	1,557	11,027	6.3%	98.1%
運 転 ・ 設 備 併 用	647	6,060	3.4%	114.5%
合 計	14,928	175,661	100.0%	98.9%



保証承諾の構成

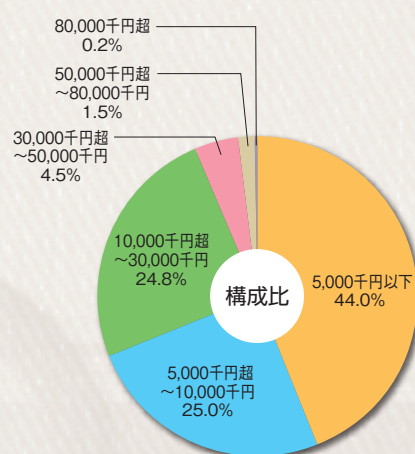
保証期間別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
6 ヶ 月 以 内	2,234	27,499	15.6%	96.9%
1 年 以 内	2,914	42,100	24.0%	99.3%
1 年 超 ～ 3 年 以 内	931	4,329	2.5%	92.4%
3 年 超 ～ 5 年 以 内	4,948	46,268	26.3%	102.5%
5 年 超 ～ 7 年 以 内	2,970	38,559	22.0%	102.1%
7 年 超	931	16,905	9.6%	88.2%
合 計	14,928	175,661	100.0%	98.9%



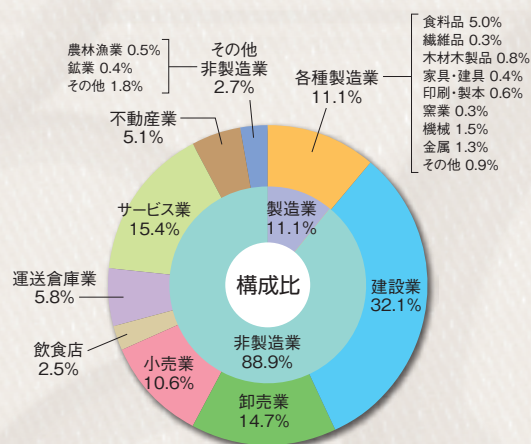
保証金額帯別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	構成比	金 額(百万円)	前年比
5,000千円以下	6,576	44.0%	21,541	104.9%
5,000千円超～10,000千円	3,732	25.0%	32,937	98.5%
10,000千円超～30,000千円	3,697	24.8%	73,667	100.9%
30,000千円超～50,000千円	671	4.5%	28,539	91.3%
50,000千円超～80,000千円	218	1.5%	15,139	102.3%
80,000千円超	34	0.2%	3,838	85.1%
合 計	14,928	100.0%	175,661	98.9%



業種別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
製 造 業	1,391	19,484	11.1%	100.7%
食 料 品	547	8,702	5.0%	100.5%
織 維 品	35	477	0.3%	133.9%
木 材 木 製 品	94	1,471	0.8%	107.0%
家 具 ・ 建 具	80	765	0.4%	87.6%
印 刷 ・ 製 本	96	1,033	0.6%	113.2%
窯 業	37	606	0.3%	95.0%
機 械	176	2,642	1.5%	100.9%
金 属	178	2,336	1.3%	101.8%
そ の 他 製 造 業	148	1,451	0.9%	89.4%
非 製 造 業	13,537	156,177	88.9%	98.7%
農 林 漁 業	83	906	0.5%	122.4%
鉱 業	43	677	0.4%	98.6%
建 設 業	4,768	56,341	32.1%	102.6%
卸 売 業	1,781	25,818	14.7%	93.9%
小 売 業	1,902	18,647	10.6%	88.4%
飲 食 店	746	4,398	2.5%	91.1%
運 送 倉 庫 業	701	10,240	5.8%	111.9%
サ ー ビ ス 業	2,643	27,139	15.4%	96.5%
不 動 産 業	555	8,983	5.1%	111.7%
そ の 他	315	3,027	1.8%	96.3%
合 計	14,928	175,661	100.0%	98.9%



金融機関群別保証債務残高

金融機関	割合
第二地方銀行	34.6%
信用金庫	34.9%
地方銀行	23.4%
信用組合	5.2%
その他	0.5%

Branch Name	Percentage
本店 (Main Store)	42.4%
函館支店 (Hongo Branch)	8.4%
旭川支店 (Asahi Branch)	11.2%
釧路支店 (Kushiro Branch)	7.1%
室蘭支店 (Muroran Branch)	3.1%
滝川支店 (Takioka Branch)	5.2%
苫小牧支店 (Tomakomai Branch)	4.5%
帯広支店 (Obihiro Branch)	7.5%
北見支店 (Kitami Branch)	6.0%
小樽支店 (Ozora Branch)	4.6%

制度	構成比
制度融資以外	52.6%
北海道制度	23.4%
札幌市制度	13.0%
その他市町村制度	11.0%

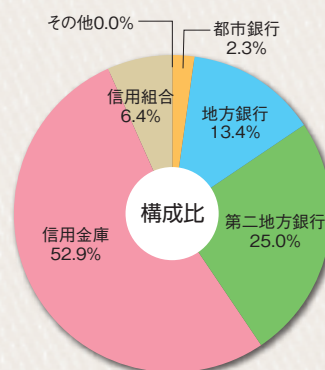
構成比

業種	割合 (%)
建設業	25.7%
卸売業	13.1%
小売業	12.1%
飲食店	3.3%
運送倉庫業	5.9%
サービス業	18.3%
不動産業	7.1%
製造業	11.8%
各種製造業	11.8%
その他非製造業	2.7%
農林漁業	0.4%
鉱業	0.4%
その他	1.9%
食料品	5.1%
繊維品	0.2%
木材・木製品	0.9%
家具・建具	0.5%
印刷・製本	0.8%
窯業	0.4%
機械	1.4%
金属	1.4%
その他	1.1%

代位弁済の構成

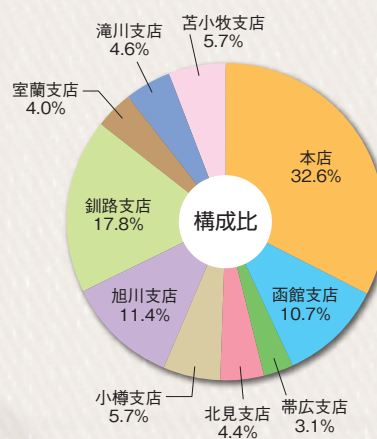
金融機関群別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
都 市 銀 行	8	89	2.3%	136.8%
地 方 銀 行	71	524	13.4%	51.4%
第 二 地 方 銀 行	121	978	25.0%	57.2%
信 用 金 庫	322	2,070	52.9%	87.7%
信 用 組 合	69	250	6.4%	51.0%
そ の 他	1	1	0.0%	7.3%
合 計	592	3,912	100.0%	69.1%



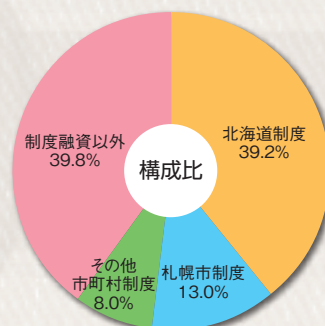
本支店別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
本 店	233	1,271	32.6%	61.7%
函 館 支 店	49	420	10.7%	79.2%
帯 広 支 店	33	122	3.1%	30.1%
北 見 支 店	27	174	4.4%	57.8%
小 樽 支 店	24	223	5.7%	50.0%
旭 川 支 店	55	447	11.4%	77.0%
釧 路 支 店	95	697	17.8%	119.4%
室 蘭 支 店	12	156	4.0%	87.7%
滝 川 支 店	29	179	4.6%	47.9%
苫 小 牧 支 店	35	224	5.7%	111.4%
合 計	592	3,912	100.0%	69.1%



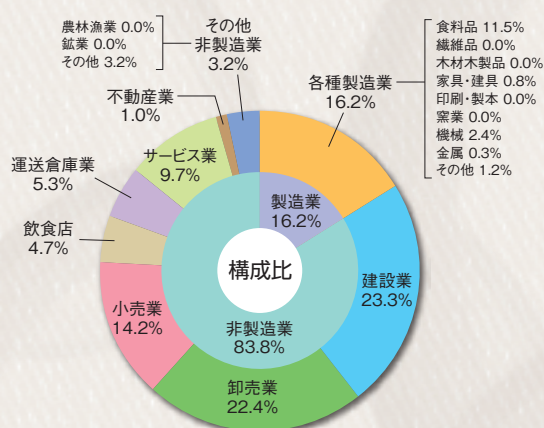
地公体融資制度別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
北 海 道 制 度	211	1,533	39.2%	57.3%
札 幌 市 制 度	91	509	13.0%	55.9%
そ の 他 市 町 村 制 度	56	312	8.0%	126.7%
制 度 融 資 以 外	234	1,558	39.8%	85.4%
合 計	592	3,912	100.0%	69.1%



業種別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(7～9月)			
	件 数	金 額(百万円)	構成比	前年比
製 造 業	66	634	16.2%	113.4%
食 料 品	46	447	11.5%	122.9%
繊 維 品	0	0	0.0%	0.0%
木 材 木 製 品	1	1	0.0%	0.4%
家 具 ・ 建 具	6	32	0.8%	281.7%
印 刷 ・ 製 本	1	2	0.0%	0.0%
窯 業	0	0	0.0%	0.0%
機 械	6	95	2.4%	0.0%
金 属	1	14	0.3%	92.9%
そ の 他 製 造 業	5	44	1.2%	602.5%
非 製 造 業	526	3,278	83.8%	64.3%
農 林 漁 業	0	0	0.0%	0.0%
鉱 業	0	0	0.0%	0.0%
建 設 業	123	911	23.3%	59.2%
卸 売 業	112	875	22.4%	65.0%
小 売 業	105	556	14.2%	62.4%
飲 食 店	64	183	4.7%	98.7%
運 送 倉 庫 業	25	207	5.3%	96.7%
サ ー ビ ス 業	73	378	9.7%	60.7%
不 動 産 業	6	38	1.0%	94.5%
そ の 他	18	130	3.2%	130.2%
合 計	592	3,912	100.0%	69.1%



お問い合わせ先のご案内

本店 060-8670 札幌市中央区大通西14丁目1番地
TEL: 011-241-2231
FAX: 011-221-1085

旭川支店 070-8691 旭川市7条通13丁目59番地2
TEL: 0166-24-1441
FAX: 0166-25-5649

函館支店 040-8691 函館市大森町24番1号
TEL: 0138-23-8425
FAX: 0138-23-8471

釧路支店 085-8691 釧路市黒金町6丁目1番地
TEL: 0154-23-1361
FAX: 0154-23-1364

帯広支店 080-8691 帯広市西3条南6丁目18番地2
TEL: 0155-24-3658
FAX: 0155-24-3661

室蘭支店 050-8691 室蘭市東町4丁目29番1号
(市中小企業センター3階)
TEL: 0143-45-6001
FAX: 0143-45-7818

北見支店 090-8691 北見市北8条東1丁目3番地
TEL: 0157-24-5196
FAX: 0157-24-5191

滝川支店 073-8691 滝川市太町2丁目5番32号
TEL: 0125-23-1201
FAX: 0125-22-1360

小樽支店 047-8691 小樽市稲穂2丁目22番1号
(小樽経済センター2階)
TEL: 0134-22-5188
FAX: 0134-22-5918

苫小牧支店 053-8725 苫小牧市表町1丁目1番13号
(苫小牧経済センタービル2階)
TEL: 0144-33-1751
FAX: 0144-32-3915

経営金融相談専用ダイヤル

道内の中小企業経営者の皆様方の経営・金融相談をお受けしております。ご相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

0120-279-540

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は、本店・業務部企業支援課011-241-5605をご利用いただけます。

連絡所 (次の市町村の商工会議所、商工会内にあります)

●本店	江別 恵庭	●旭川	留萌 稚内 名寄 富良野 士別 上川
●函館	北斗 江差 森 八雲	●釧路	根室 白糠 厚岸
●帯広	本別 清水 幕別	●室蘭	伊達
●北見	北見(留辺蘂) 網走 紋別 遠軽 斜里	●滝川	岩見沢 深川 美唄 芦別
●小樽	岩内 倶知安 余市	●苫小牧	浦河 白老 新ひだか

ご注意ください

信用保証協会をご利用のお客様へ

■最近、悪質な仲介業者等、いわゆる金融あっせん屋が保証申込みにあたって、あっせんを行った手数料等の名目で、不法な報酬を要求する事例が発生しています。信用保証協会においては、保証にあたって所定の信用保証料以外には、手数料、入会金、あっせん料、仲介料等は一切いただいておりません。

■監督官庁および警察庁の指導により、第三者が介入、または相談窓口が認めた方以外の第三者が同席する案件には、応じられないことになっております。

■反社会的勢力は信用保証の対象となりません。

ご利用にあたって、ご不審な点がありましたら最寄りの信用保証協会へご連絡ください。



オーエンくん



シエンちゃん

次号「保証のしるべ
平成29年度 vol.4」は
2月下旬に発行予定です。

北海道信用保証協会

<http://www.cgc-hokkaido.or.jp/>

郵便番号 060-8670 札幌市中央区大通西14丁目1番地
電話 (011)241-2535・FAX (011)261-8923

お気軽にご相談ください。